

# 平成30年度入学生用カリキュラムマップ

【栄養教諭教職課程】

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	栄養教諭教職課程修了に必要な資質能力大項目							
					凡例：◎特に重要な科目、○重要な科目							
					I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII
18UTEC1101	教 職 入 門	1	1. 中高教諭または栄養教諭として必要な資質能力や基礎的知識について講じる。 2. 特に教職の意義および役割、職務内容についての理解を深める。 3. 教育への理解と教職への関心を高め、進路選択における主体的な夢を喚起し、以後の学年次の教職課程履修への自覚と意欲を高揚させる。	①教職全体について総合的に理解し、4年間の大学生活および教職課程履修について、学ぶ意欲と計画性を高める。②教職の意義や教員の果たす役割を理解し、教職を志す意識を明確にもつ。③明確な教員像をもつことができるよう、教員の職務内容は校務分掌に基づき分担され、学校が組織として機能していることを理解する。	◎					◎	○	
18UTEC1201	教 育 原 理	1	中高教諭または栄養教諭に必要な教育の基礎的理論について、以下の諸点から講じる。 (1) 人間学・教育学 (2) 教育の意義・目的・理念・歴史・未来 (3) 人間形成と家庭・地域・社会との関係 (4) 教育実践の理論と実際	①教育的観みの意義・目的等を理解している。②子どもの成長発達に関わる教育者の役割について、歴史的経緯を踏まえて理解している。③人間形成と家庭・地域・社会の関係性を理解している。④教育実践の理論と実際の関連性を理解している。⑤現代教育の課題を把握し、解決策を探求することができる。	◎						○	
18UTEC1202	教 育 心 理 学	1	1. 中高教諭または栄養教諭として必要な基礎的な知識・技能について、心理学の視点から学ぶ。 2. 教育心理学の基礎知識や技能を学ぶことにより、教育の対象となる幼児・児童・生徒の発達と学習のプロセスへの理解を深める。	①教育心理学の基礎について正しい知識を身につけ、他者に説明できる程度に理解を深める。②学習者である幼児・児童・生徒の発達と学習について、教育心理学の基礎知識を活用して考えることができる。	◎						○	
18UTEC2203	教 育 行 政 学	2	1. 中高教諭または栄養教諭に必要な、わが国現行の公教育制度とその行政・政策システムに係る教育法規について教育行政学の視点から講義し、理解を深める。 2. 現代の公教育制度を運営・管理・改革する教育行政およびその実践主体としての学校の経営と学級経営について、基礎的知識・技能を学ぶ。	①教育的行為が日常的に展開されている基本的な教育空間と教育機能等について基礎的理解を得る。②公教育制度としての学校教育システムについて、法制度の視点から基礎的知識を得る。	◎				○		○	
18UTEC1301	教育課程の意義と運営	1	1. 新教育基本法によるわが国教育の基本的な目的と方向性を理解し、特に「新学習指導要領」の理念や教育課程についてその基本となる事項や実践上の課題等、具体的な理解を図る。 2. 「食育」教育に視点をおいた、現場での教育課程の編成、方法や技術など「食育」の教育活動をより効果的に実践していくための運営とその能力を育成する。	①学習指導要領を理解し、教育課程編成の基準となる事項および教育活動の内容を知る。②教育課程論、教育内容・方法論等に関する具体的実践事例を通して、「食育」教育の視点から、学校教育のあり方、カリキュラムのあり方を常に問い合わせのできる能力と姿勢を身につける。				◎	○			
18UTEC2302	道徳教育の理論と実践	2	学校教育活動を推進する中で、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を形成していくその過程で、自らを律しつつ、人間として円満に成長する「あゆみ」について探究する。	①道徳教育に関する基本的な概念を理解し、食育と道徳の関連を整理する。②さらに食による「生きる力」を育むことにより、子どもたち一人ひとりの豊かな心を育て、人生・社会を切り拓く実践的な力の育成を図る。③実際に道徳を指導する場面を想定し、指導案の作成や教材研究を試みながら「特別の教科道徳」を担当できる知識と技術を身につける。		○	◎		○	○	○	

